

肉牛農家のたい肥づくりを救う



モーレスキュー

\ブロアがなくても大丈夫! /

少ない空気

発酵促進 & 悪臭抑制!

肉牛ふんの
たい肥化に
最適!



肉牛農家の皆さまが抱えるたい肥化の **悩み** を解決します。

悩み

たい肥舎に
ブロアが無いので
完熟牛ふんたい肥が
簡単に出来ない!

悩み

畑に散布した
たい肥が未熟なため
再発酵が始まり
悪臭や生育障害が
発生!

悩み

たい肥の
切返し作業時に
悪臭が広がり
周辺住民よりクレーム!

肉牛ふんのたい肥化で発揮される モーレスキューの効果

モーレスキューに含まれる微生物(TAB7株)は肉牛ふんに含まれる硝酸イオンを酸素の代わりに利用して活動。空気の少ない環境下でもたい肥化を促進させるとともに、たい肥化時の悪臭を低減します。

微生物に
ついて

〈名称〉TAB7株 2010年11月トヨタ自動車より特許出願済

- ・毒性・危険性なし(バイオセーフティーレベル1)
- ・遺伝子組換え微生物ではありません
- ・難分解性有機物を強力分解(セルロース系、脂質系)
- ・低級脂肪酸類を強力分解

モーレスキューで 悪臭が少ない 良質なたい肥が作れます!

モーレスキューを使用した たい肥の主な特徴



**完熟
たい肥化**

悪臭減少

**発芽率
向上**

K牧場様での肉牛ふんたい肥成分比較 (たい肥化開始から40日目の分析数値です)

	水分	灰分	pH	窒素	リン酸	カリ	C/N比	発芽率	臭気指数
モーレスキュー	42.0	26.1	9.5	2.5	2.9	6.8	15.3	64	26
従来方法	46.8	19.0	6.7	3.0	3.7	4.8	13.7	0	30

※臭気指数は臭気濃度を指数尺度でレベル表示したもの
※財団法人畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所調べ

Aファーム様での臭気分析結果

単位: ppm(v/v)

① 硫化水素 (腐った卵のような臭い)



② メチルメルカプタン (腐った玉ねぎのような臭い)



③ プロピオン酸 (刺激的な酸っぱい臭い)



④ トリメチルアミン (腐った魚のような臭い)



包装

9.5 kg/袋

使用方法

畜ふんに直接散布・混合

使用量

畜ふん10m²に対し、モーレスキュー 1袋(9.5kg)を使用します。

※トヨタ自動車(株)バイオ・緑化研究所調べ